

令和4年度（2022年度）学校版環境ISOへの取組

< 学校名：美里町立励徳小学校 >

1 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		<p>学校版環境ISO宣言</p> <p>【児童宣言】</p> <p>①私たちは、栽培活動に励み、植物を大切にします。</p> <p>②私たちは、食材に感謝し、食べ物を残しません。</p> <p>◎数値目標：残滓0</p> <p>③私たちは、学んだことを生活に生かします。</p> <p>④私たちは、美里の豊かな自然を守っていきます。</p> <p>⑤私たちは、最後まで物を使い切り、ごみの量を減らします。</p> <p>⑥私たちは、水の無駄遣いをやめ、大切に使います。</p> <p>◎数値目標：水道使用量前年度比3%減</p> <p>⑦私たちは、教室を使わないときは、電気の消し忘れ0を目指します。</p> <p>◎数値目標：電気使用量前年度比3%減</p> <p>【職員宣言】</p> <p>①印刷は、2ページ以上の場合は両面を使います。</p> <p>②封筒の再利用をします。</p> <p>③ゴミをきちんと分別し、ゴミ出しのルールを守ります。</p> <p>④職員間の連絡や授業で使い捨てる用紙は、裏紙の利用を推進します。</p> <p>⑤電気はこまめに消し、無駄遣いをしません。</p> <p>⑥水の無駄遣いをしません。</p> <p>⑦環境学習を推進します。</p>
行動		<p>1 栽培活動</p> <p>○年間を通して花を絶やさないように、環境委員会を中心に学校花壇の花の水やりを行い、児童主体で環境整備に取り組んでいる。</p> <p>○一人一鉢（三人一鉢）運動を環境年間計画の中に位置付け、各学年の教科の学習計画に合わせて栽培活動を行った。友達と協力して花や野菜を育てることの大切さも感じることができた。</p> <p>2 食に関する学習（目標：給食の残滓0）</p> <p>○本校は、給食の残滓がほとんどないため、残滓調べ等は未</p>



写真1 給食集会（昨年度）



写真2 ウォークラリー



写真3 朝掃除

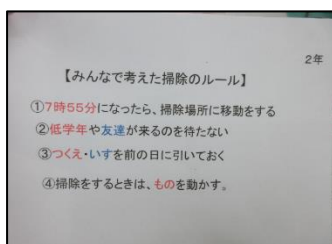


写真4 掃除のルール

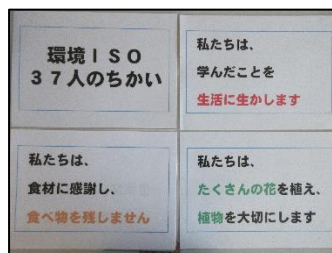


写真5 環境ISO宣言

実施だが、全学年において残さずに食べるという意識が定着している。

- 毎年1月下旬に保健給食委員会が給食集会を実施し、給食の始まりや歴史に関する発表、給食の先生方へのインタビュー、感謝状の贈呈を行っている。メッセージカード作りを通して生産者や給食を作ってくださる方々への感謝の気持ちと、残さず食べることの大切さを感じることができた。（今年の実施は2月）（写真1）

3 環境学習

- 低学年コース（約4 km）と高学年コース（約7 km）に分かれて、秋の遠足（校区探検ウォークラリー）を開催している。今年度も児童、保護者、職員が参加し、フットパス協会の方に説明してもらいながら、地域の歴史や自然の豊かさを学んだ。（今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保護者の参加はなし。）（写真2）

- 中学年環境教育SDGsの学習

総合的な学習の時間にSDGsの学習を行った。SDGsとは何かを知り、17項目のうち自分が詳しく調べたい項目を選び調べ学習を行った。（まとめは今後実施予定）

4 美化活動

- 本校では、掃除を縦割り班で行っている。月始めに班ごとに掃除場所の割り振りを行い、それぞれに担当職員が付いて、教師児童一体で学校をきれいにすることを目標に取り組んでいる。高学年が低学年に掃除の仕方をアドバイスしたり、他学年と協力したりして掃除を行うことで、児童の主体性や協働力が高まっている。（写真3）

- 隅々まで丁寧に掃除する力を身に付けるために、環境委員会で掃除の仕方の見直しを行った。1週間、全校の掃除の様子を観察し、改善点を出し合った。その後、委員会活動にてポスターを製作し、掃除方法の改善を呼びかけた。（写真4）

5 環境に対する意識の向上

- 児童昇降口に「学校版環境ISO宣言」の7項目を掲示して、いつでも児童の目に触れるようにした。「学校版環境ISO宣言」については、環境委員会で毎年見直しを行い、月別目標に反映している。今年度の見直しでは、低学年にも分かりやすいよう文言を変更した。（写真5）

- 「学校版環境ISO宣言」の7項目を基に、環境目標を新

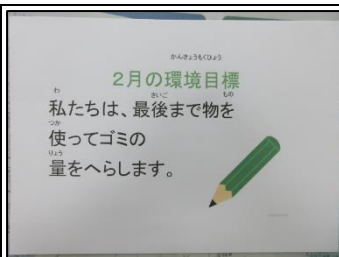


写真6 環境目標

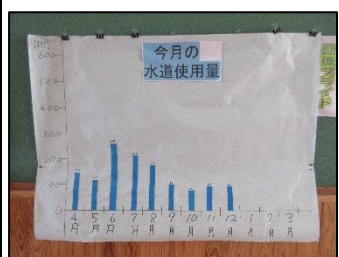


写真7 調査グラフ

しく設定した。月毎に目標を刷新し、各学級に呼びかけを行った。「学校版環境ISO宣言」と同様に、目標は低学年にも分かる表現にし、掲示するようにしている。(写真6)

○全校児童、職員を対象に、環境に対する意識調査（環境ISO宣言を基に作成した調査）を行った。

6 電気・水の使用量削減（前年度比3%減）

○各学級、係や日直の児童が中心となり、教室を出る時には教室の電気を消すように心掛けている。

○冷暖房使用の際には、温度設定を守り、扇風機やストーブを効率よく併用している。

○給食後の歯磨きでコップ一杯の水を使ってうがいをしたり、掃除時間はバケツ一杯の水を使って雑巾を洗ったりしている。

○環境委員会で前年度と比較できる月ごとの電気使用量及び水道使用量のグラフを作成し、児童昇降口の掲示板に掲示している。(写真7)

7 職員の取組

○学校版環境ISO宣言（職員宣言）に則り、常にごみの分別や両面印刷、裏紙や封筒の再利用に取り組んでいる。職員も児童とともに節約意識を持ち、環境を大切にする行動を心掛けている。

記録

1 電気・水道使用量（4月～12月）

	電気使用量[kw]	水道使用量[KL]
令和3年度	35648	2205
令和4年度	36814（3%増）	1271（42%減）

【水道使用量に関して】

○本校は、夏季に校内の床のワックスがけを実施しているため、掃除の際には乾拭きにて室内の清掃を行っている。よって、水道使用量が抑えられたと考えられる。

○1年を通して水筒を持参させている。水道水ではなく、自分の水筒から水分補給を行っているため、水を飲む機会が減少したと考えられる。

【電気使用量に関して】

○夏季の猛暑や冬季の寒さが厳しかったために、エアコンの使用量が多くなってしまったのではないかと考えられる。

		<p>２ 節約意識調査</p> <p>○学校版環境ＩＳＯ宣言に沿って６月と１２月に意識調査を行った。（宣言の番号と同じ）</p> <p>【低学年】</p> <table border="1"> <tr> <th>番号</th><th>６月（はいと回答）</th><th>１２月（はいと回答）</th></tr> <tr> <td>①</td><td>84.2%</td><td>57.1%（27.1↓）</td></tr> <tr> <td>②</td><td>42.1%</td><td>64.3%（22.2↑）</td></tr> <tr> <td>③</td><td>47.4%</td><td>35.7%（11.7↓）</td></tr> <tr> <td>⑤</td><td>31.6%</td><td>71.4%（39.8↑）</td></tr> <tr> <td>⑥</td><td>63.2%</td><td>64.3%（1.1↑）</td></tr> <tr> <td>⑦</td><td>57.9%</td><td>50.0%（7.9↓）</td></tr> </table> <p>【高学年】</p> <table border="1"> <tr> <th>番号</th><th>６月（はいと回答）</th><th>１２月（はいと回答）</th></tr> <tr> <td>①</td><td>52.2%</td><td>69.6%（17.4↑）</td></tr> <tr> <td>②</td><td>78.3%</td><td>78.3%（→）</td></tr> <tr> <td>③</td><td>56.5%</td><td>73.9%（17.4↑）</td></tr> <tr> <td>⑤</td><td>73.9%</td><td>69.6%（4.3↓）</td></tr> <tr> <td>⑥</td><td>78.3%</td><td>87%（8.7↑）</td></tr> <tr> <td>⑦</td><td>56.5%</td><td>60.9%（4.4↑）</td></tr> </table> <p>【職員】</p> <table border="1"> <tr> <th>番号</th><th>６月（はいと回答）</th><th>１２月（はいと回答）</th></tr> <tr> <td>①</td><td>46.2%</td><td>60.0%（13.8↑）</td></tr> <tr> <td>②</td><td>84.6%</td><td>63.6%（21↓）</td></tr> <tr> <td>③</td><td>64.5%</td><td>81.8%（17.3↑）</td></tr> <tr> <td>④</td><td>64.5%</td><td>63.6%（0.9↓）</td></tr> <tr> <td>⑤</td><td>53.8%</td><td>72.7%（18.9↑）</td></tr> <tr> <td>⑥</td><td>76.9%</td><td>72.7%（4.2↓）</td></tr> <tr> <td>⑦</td><td>50.0%</td><td>83.3%（33.3↑）</td></tr> </table> <p>○各学年において、各項目の変化にばらつきが見られた。数値は下がっている項目があるものの、環境を大切にしようとする意識は、普段の生活の中で感じられる。今後も継続して意識を高めるような活動や呼びかけを行っていく必要がある。</p>	番号	６月（はいと回答）	１２月（はいと回答）	①	84.2%	57.1%（27.1↓）	②	42.1%	64.3%（22.2↑）	③	47.4%	35.7%（11.7↓）	⑤	31.6%	71.4%（39.8↑）	⑥	63.2%	64.3%（1.1↑）	⑦	57.9%	50.0%（7.9↓）	番号	６月（はいと回答）	１２月（はいと回答）	①	52.2%	69.6%（17.4↑）	②	78.3%	78.3%（→）	③	56.5%	73.9%（17.4↑）	⑤	73.9%	69.6%（4.3↓）	⑥	78.3%	87%（8.7↑）	⑦	56.5%	60.9%（4.4↑）	番号	６月（はいと回答）	１２月（はいと回答）	①	46.2%	60.0%（13.8↑）	②	84.6%	63.6%（21↓）	③	64.5%	81.8%（17.3↑）	④	64.5%	63.6%（0.9↓）	⑤	53.8%	72.7%（18.9↑）	⑥	76.9%	72.7%（4.2↓）	⑦	50.0%	83.3%（33.3↑）
番号	６月（はいと回答）	１２月（はいと回答）																																																																		
①	84.2%	57.1%（27.1↓）																																																																		
②	42.1%	64.3%（22.2↑）																																																																		
③	47.4%	35.7%（11.7↓）																																																																		
⑤	31.6%	71.4%（39.8↑）																																																																		
⑥	63.2%	64.3%（1.1↑）																																																																		
⑦	57.9%	50.0%（7.9↓）																																																																		
番号	６月（はいと回答）	１２月（はいと回答）																																																																		
①	52.2%	69.6%（17.4↑）																																																																		
②	78.3%	78.3%（→）																																																																		
③	56.5%	73.9%（17.4↑）																																																																		
⑤	73.9%	69.6%（4.3↓）																																																																		
⑥	78.3%	87%（8.7↑）																																																																		
⑦	56.5%	60.9%（4.4↑）																																																																		
番号	６月（はいと回答）	１２月（はいと回答）																																																																		
①	46.2%	60.0%（13.8↑）																																																																		
②	84.6%	63.6%（21↓）																																																																		
③	64.5%	81.8%（17.3↑）																																																																		
④	64.5%	63.6%（0.9↓）																																																																		
⑤	53.8%	72.7%（18.9↑）																																																																		
⑥	76.9%	72.7%（4.2↓）																																																																		
⑦	50.0%	83.3%（33.3↑）																																																																		
見直し		<p>○来年度からの取組に向けて、今回の意識調査で下回ってしまった項目を委員会等で児童と共有し、それを基に毎月の環境目標の設定に生かしていく必要がある。</p> <p>○電気使用量に関して、気候を鑑みながら、引き続き宣言項目に掲げている取組を継続していく必要がある。</p>																																																																		

(2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>○昨年度と比較して水道使用量を大幅に減少させることができた。今後も児童・職員ともに、無駄のない使い方をし、節水に取り組みたい。</p> <p>○委員会活動（環境委員会）の充実を図ることができた。環境 I S O 宣言及び環境目標の見直しを通して、話し合いを重ね、学校の環境整備のために活動することができた。また、掃除の方法を見直したことで、掃除に関するルールが明確になり、意識の向上にもつながっている。</p> <p>○学校行事を通して、地域の方々との交流や自然に触れる機会を得ることができた。児童にとって新しい発見の場となり、環境学習の充実にもつながった。</p>	<p>○昨年度と比較して電気使用量が増加してしまった。しかし、気候に合わせた使用は必要であるため、移動教室等の際には電気やエアコンを消すことを徹底し、小さな意識や行動を継続していくことが必要である。</p> <p>○節約意識調査に関して、各学年において下がってしまった項目があった。今後は、節約（無駄を省く）意識を継続して持たせることができるように、月ごとに振り返りを行ったり、掲示物の充実を図ったりして、全校で節約に取り組みたい。</p>